

<確定稿>

第5回 千代田区公園・児童遊園等整備方針検討会

議事要旨

日時	令和6年6月6日(火) 13時30分～15時00分
会場	千代田区役所 6階 601会議室
出席委員	5名
議題	整備方針の改定について

議事要旨

- 開会
- 議事要旨の確認
- 整備方針の改定について
- 意見交換

資料説明(事務局より)

整備方針の改定について

- 資料3に基づき、第4回検討会の議事要旨について説明
- 資料4に基づき、第4回検討会における委員指摘対応について説明
- 資料5、6、7に基づき、千代田区公園づくり基本方針(案)について説明

意見概要

- ① 表現・言葉のつかい方について
 - 第2章の4つの課題「多様化する区民ニーズの対応」などについて「対応」が課題であると読めるため、言葉を見直すべきである。
- ② インクルーシブについて
 - この方針における「インクルーシブ」という言葉の範囲を検討するべきである。
 - インクルーシブをどのように考えるのかは、大事な思想の一つである。
(事務局補足)「インクルーシブ」の言葉の範囲や使い方を再確認する。
- ③ 第3章と第4章の関連付けについて
 - 第4章と第3章の関係が直感的に分かりやすくなると、とても良い方針案になる。
- ④ 未来マップについて
 - 「未来」の文字を大きく記載してほしい。
 - 具体的に「この公園でこれを確約する」といった表現とするのは難しいため、生活に引き寄せて、未来の公園のイメージができるような表現だと伝わりやすい。
 - 各公園で、各機能に対してのパラメータみたいなもので表現する方法もある。
 - 「これが実現したら、私の暮らしはどう変わるのか」という、イメージが伝わるのが大事である。「私の身の回りの公園のある暮らし」を1枚で表現しても良いかもしれない。

閉会